

皆さんおはようございます。校長の山本です。

一カ月以上にも及ぶ長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。1学期の終業式で話をしましたが、この夏休みの間に、何か取り組んだことはありましたか。このスピーカーの向こうで、全員が「はい」と言ってくれていること想像しています。

さて、今年も2学期が始まりました。すでに何回も言っていることかとは思いますが、皆さんの15歳から18歳のこの期間は、人生の中で、人として最も成長ができる期間であり、その1日1日はとても大切な日々となります。

そして、その高校生活の中でも、この2学期は3つの学期の中でも1番長く、勉強にクラブに、そして学校行事にと最も充実した日々が流れます。ぜひ、1日1日、1分1秒をおろそかにせず、大切に日々を過ごしてください。

ちなみに私が、日々の生活の中で心がけている言葉が3つあります。「挑戦」、「目標」、「努力」。いつも何か新しいことの挑戦をするように心がけ、その目標に向かって、日々地道に努力を重ねる。そういう人生を歩みたいと思っています。

この嫌になるくらいの暑さも、まもなく終わりを迎え、秋がやってきます。秋を表す言葉にはいろいろありますが、その一つに「実りの秋」という言葉があります。もちろん本来の意味とは少し違いますが、この秋に、皆さんが何か新しいことに挑戦をし、目標を持って努力を重ねる。そして、その結果「何か」を実りとして得る。そんな秋になることを心から願っています。

挑戦をすることは、多くの敗北や失敗と出会うことになります。それでも、人はその敗北や失敗から多くのことを学び、成長をしていくのです。挑戦無き所に成長なし。

特に3年生の皆さんは、次の進路に向けての勝負の日々が訪れます。自分の人生を切り開くべく、消去法ではない、本当に自分が進みたい進路に向かってラストスパートをかけてほしいと思います。心から応援をしています。頑張ってください。

それでは、皆さんにとって、実り多い2学期になることを願って始業式のあいさつとします。